

様式第3号（第9条関係）

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block; text-align: center; line-height: 40px;">受付印</div>		
□□〇〇年〇〇月〇〇日 (申出先) 一関市固定資産評価審査委員会		
□□〇〇年度 固定資産税に係る固定資産評価審査申出書		
地方税法第432条第1項に基づき審査の申出をします。		
審査申出者	住所 (所在地)	〒〇〇〇—〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	氏名 (名称)	〇 〇 〇 〇 印 連絡先電話番号 〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇
	代表者又は管理人住所	〒
	氏名	印 連絡先電話番号 ()
総代理又は人は	区分	総代・代理人 (該当するものを○で囲みます。)
	住所	〒
	氏名	印 連絡先電話番号 ()
	上記の者は、審査申出者の代理人であることに相違ありません。 審査申出者 氏名 印	
審査の申出の趣旨及び理由	別添申出明細書 償却資産 ○枚 のとおり	
納税通知書又は価格等の決定・修正通知書の交付を受けた日	□□〇〇年〇〇月〇〇日	
その他必要な事項	□□〇〇年度固定資産税課税明細書	

(注意) 1 代表者若しくは管理人、総代又は代理人は、その住所、氏名等を記入し、その資格を証明する書面を添付してください。

なお、代理人については、審査申出者が「総代又は代理人」欄の最下段の部分に上記の者の資格を証するために氏名を記載し、押印した場合はこの提出を要しません。

2 「その他必要な事項」欄は、口頭で意見を述べることを求める場合にはその旨を、また、証拠書類等を添付する場合にはその書類名を記載してください。

3 この審査申出書は正副2通作成し、提出してください。

4 審査申出書の提出後、審査の決定までの間にその記載事項に異動を生じた場合は、遅滞なくその異動事項を文書で届け出てください。

記載例

申 出 明 細 書 (償却資産)		※番 号					
申 出 者 氏名・名称		○ ○ ○ ○					
申 出 資 産	所 在	一関市○○○○○○○○○○○○○○					
	区 分	第 1 種 (構築物)	第 2 種 (機械装置)	第 3 種 (船舶)	第 4 種 (航空機)	第 5 種 (車両運搬具)	第 6 種 (工具 器具 備品)
	数 量	○					
	台 帳 価 格	○, 000, 000円	円	円	円	円	円
申 出 の 趣 旨	台帳価格を ○, 000, 000円 と決定することを求める。						
申 出 理 由	<p>(例)</p> <p>本件償却資産の価格を評価するに当たり、所得税に係る所得の計算上当該償却資産の減価償却費の計算の基礎となる取得価額の算定の方法の例によって算定されていないので、申出者がした所得税の確定申告において減価償却費の計算の基礎とした本件償却資産の取得価額を使用して価格を算定してほしい。</p>						

- (注意) 1 ※印欄には記入しないでください。
- 2 数量は、申告した数量を記入してください。